

2021年総選挙闘争推進 NEWS

全労連総選挙闘争本部 2021年10月25日 No.8

投票日まであと1週間

選挙に行ったら要求実現! 政治を変えよう!

10月31日の衆議院議員選挙投票日まで1週間。各単産や地方での「選挙に行ったら政治を変えよう!」の取り組みが展開されています。職場・地域で粘り強く、最後の最後までがんばりましょう。

●JMITU 鈴木シャッター支部 ミニ総選挙学習会

かならず投票に行き、政権交代で要求実現を!

10月19日公示、31日投開票の日程で、衆議院総選挙が行われます。今回の総選挙は、9年間続いた安倍・菅政権に終止符を打ち、労働者の要求を実現する政治への転換をめざす重要な選挙です。JMITUは、総選挙ではかならず投票に行き、主権者としての権利を行使しようと呼びかけています。

(JMITU メールニュース版より)

東京北部地協の鈴木シャッター支部では、10月21日、三木陵一中央執行委員長を招き、昼休みを利用してのミニ選挙学習会を開催しました。食堂で開かれた学習会には、20人の組合員のほか、組合未加入者も参加、三木委員長の訴えに熱心に耳を傾けていました。

野党統一候補の前進が 労働組合の要求実現につながる

三木委員長は、衆議院は465人の定数のうち289人は小選挙区で選ばれるため、有権者の20%しか獲得していない自民党が小選挙区の75%・218議席を獲得し、絶対多数を維持してきた。その状況を打開するため、市民連合と立憲民主、共産、社民、れいわの4党が共通政策で合意し、約220の小選挙区で候補者を一本化したことで、今回の総選挙は自公政権の継続か、野党への政権交代かを選択する歴史的選挙となりつつあると述べ、各マスコミの選挙動向でも各小選挙区で与野党が争う大激戦となっていると報じていることを紹介しつつ、これまで以上に一人ひとりの有権者の

野党と岸田首相を比べてみると…

野党4党の共通政策	憲法・平和	岸田首相の所信表明
安保法制、秘密保護法、共謀罪法などの違憲部分の廃止、コロナ禍に乗じた改憲反対		ミサイル防衛能力強化など軍事力拡充路線、改憲推進の姿勢を示す
核兵器禁止条約の批准をめざし、締約国会議へのオブザーバー参加に向け努力		核兵器国と非核兵器国の「橋渡し」に努めるとしつつ、核兵器禁止条約に背を向ける
沖縄・辺野古での新基地建設を中止		「辺野古沖への移設工事を進める」と明言
医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める	コロナ対応	病床削減推進法など医療・公衆衛生切り捨ての新自由主義の政治に無反省
コロナ禍で倒産や失業などの打撃を受けた人や企業を救う万全の財政支援		持続化給付金や家賃支援給付金を1回で打ち切り支援を怠ってきた反省なし
消費税減税を行い、富裕層の負担を強化するなど公平な税制を実現	格差・貧困	「新しい資本主義」をいうも、中身は格差と貧困を広げたアベノミクスの継承
再生可能エネルギーを拡充し、石炭火力から脱却し、原発のない脱炭素社会を追求	気候危機	気候危機打開に向けた具体策語らず。石炭発電、原発の新増設・再稼働が前提の政策
選択的夫婦別姓制度やLGBT平等法の成立、性暴力根絶に向けた法整備を推進	ジェンダー	選択的夫婦別姓制度の導入などジェンダー平等を進める政策を一切語らず
森友・加計、桜を見る会など権力私物化疑惑の究明。学術会議議員を推薦通り任命	権力私物化	甘利氏の疑惑はじめ金権腐敗、私物化疑惑に触れず。学術会議議員の任命拒否を継続

1票が重要な意味をもっていると強調しました。そのうえで、野党の共通政策には、消費税減税や最低賃金の引き上げなど、労働者のくらしと雇用に直結する要求が含まれており、野党統一候補の前進が労働組合の要求につながることで、比例代表選挙でも、労働組合の要求と合致する政策をかかげる政党を躍進させることで「要求実現選挙」としようとして述べ、労働組合の要求を実現するためにも、すべての組合員がかならず投票に行つて、主権者としての権利を行使してほしいと訴えました。

【JMITU メールニュース版より】

●本日18時～ 総選挙 Twitter デモ第3弾

本日 25 日 18:00 から、総選挙にむけてのツイッターデモ第 3 弾(25～28 日)を行います。ご協力をお願いします。

全労連アカウントからの案内ツイート→

<https://twitter.com/zenroren/status/1452202334377758721?s=21>

今回は

#軍事費 2 倍でなく暮らしに予算を

#政権交代で誰もが大切にされる社会に

の 2 つのハッシュタグでトレンド入りをめざします。

今週は、選挙戦最終盤の 29 日 18:00 から第 4 回目のツイッターデモを行う予定です。